

1. 件 名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（女川原子力発電所2号炉工事計画）（202）
2. 日 時：令和3年8月27日 10時00分～12時30分  
13時30分～18時30分
3. 場 所：原子力規制庁 9階B会議室（一部TV会議システムを利用）  
8階A会議室（一部TV会議システムを利用）
4. 出席者：（※ TV会議システムによる出席）

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

天野安全管理調査官、植木主任安全審査官、片桐主任安全審査官、  
皆川主任安全審査官、宮本主任安全審査官、服部安全審査専門職、  
山浦技術参与

技術基盤グループ 地震・津波研究部門

堀野技術参与

東北電力株式会社：

原子力本部 原子力部 課長、他2名

原子力本部 原子力部 副長、他10名※

## 5. 要 旨

- （1）東北電力株式会社から、女川原子力発電所2号炉の工事計画補正申請のうち、「制御棒の挿入性評価」、「東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた機器・配管系の耐震設計」、「格納施設の耐震計算書」等について、提出資料に基づき説明があった。
- （2）これに対し、原子力規制庁は以下の点について指摘等を行うとともに、今後、説明内容について引き続き確認することとした。

<原子炉格納容器配管貫通部の耐震性についての計算書>

- 原子炉格納容器配管貫通部について、構造強度評価に対する代表貫通部の選定の考え方を整理して説明すること。
- 原子炉格納容器配管貫通部の設計荷重について、算出方法を整理して説明すること。

- （3）東北電力株式会社から、（2）について了解した旨の回答があった。

なお、本面談については、事業者から対面での面談開催の希望があったため、「緊急事態宣言を踏まえた原子力規制委員会の対応の変更について」（令和3年

4月28日 第6回原子力規制委員会配付資料3)を踏まえ、一部対面で実施した。

## 6. その他

提出資料：

- (1-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震評価:制御棒挿入性試験)(O2-他-F-19-0015\_改9)
- (1-2) 補足-600-16 制御棒の挿入性評価について(O2-補-E-03-0600-16\_改7)
- (1-3) 女川原子力発電所第2号機 制御棒の挿入性評価について(指摘事項に対する回答)(O2-他-F-01-0086\_改1)
- (1-4) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震基本方針)(O2-他-F-19-0004\_改35)
- (1-5) 補足-600-38 東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた機器・配管系の耐震設計への反映事項について(O2-補-E-19-0600-38\_改7)
- (1-6) 女川原子力発電所第2号機 建屋の地震影響を踏まえた機器・配管系の耐震評価について(指摘事項に対する回答)(O2-他-F-19-0038\_改1)
- (1-7) 「補足-600-38 東北地方太平洋沖地震等による影響を踏まえた機器・配管系の耐震設計への反映事項について」及び「補足-600-26 メカニカルスナッパの評価手法の精緻化について」のマスクング理由について(O2-他-F-19-0047\_改0)
- (2-1) 女川2号工認 指摘事項に対する回答整理表(耐震計算書(格納施設関係))(O2-他-F-19-0045\_改0)
- (2-2) 補足-600-40-25 クラスMC容器における一次+二次+ピーク応力の取り扱いについて(O2-補-E-19-0600-40-25\_改0)(令和3年7月9日提出資料)
- (2-3) VI-2-9-2-1-1 ドライウエルの耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0248\_改1)
- (2-4) VI-2-9-2-1-3 原子炉格納容器シャラグの耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0249\_改1)
- (2-5) 補足-600-40-46 原子炉格納容器シャラグの鉛直地震荷重の考慮について(O2-補-E-19-0600-40-46\_改0)
- (2-6) VI-2-9-2-2-1 機器搬出入用ハッチの耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0250\_改1)
- (2-7) VI-2-9-2-2-2 逃がし安全弁搬出入口の耐震性についての計算書(O2-E-B-19-0251\_改1)

- (2-8) VI-2-9-2-2-3 制御棒駆動機構搬出入口の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0252\_改1)
- (2-9) VI-2-9-2-3-1 所員用エアロックの耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0253\_改1)
- (2-10) VI-2-9-2-4-1 原子炉格納容器配管貫通部の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0254\_改0)
- (2-11) VI-2-9-2-4-2 原子炉格納容器電気配線貫通部の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0123\_改1)
- (2-12) 補足-600-40-26 原子炉格納容器電気配線貫通部の設計荷重について (O2-補-E-19-0600-40-26\_改1)
- (2-13) VI-2-9-2-1-2 サプレッションチェンバの耐震性についての計算書 (O2-E-B-08-0001\_改1)
- (2-14) 補足-600-40-27 水力学的動荷重の分布について (O2-補-E-19-0600-40-27\_改0)
- (2-15) VI-2-9-2-1-4 ドライウェルベント開口部の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0178\_改1)
- (2-16) VI-2-9-2-1-5 ボックスサポートの耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0453\_改0)
- (2-17) VI-2-9-4-1 ダウンカマの耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0179\_改1)
- (2-18) VI-2-9-4-2 ベント管の耐震性についての計算書 (O2-E-B-19-0180\_改1)
- (2-19) 補足-600-40-28 真空破壊弁の機能維持確認済加速度について (O2-補-E-19-0600-40-28\_改0)
- (2-20) VI-3-3-6-1-1-7 サプレッションチェンバの強度計算書 (O2-E-B-08-0019\_改0)
- (2-21) VI-3-3-6-1-1-8 ボックスサポートの強度計算書 (O2-E-B-08-0020\_改0)
- (2-22) VI-3-3-6-1-1-4 ドライウェルベント開口部の強度計算書 (O2-E-B-20-0155\_改0)
- (2-23) VI-3-3-6-1-1-5 ジェットデフレクタの強度計算書 (O2-E-B-08-0017\_改0)
- (2-24) VI-3-3-6-1-4-2 原子炉格納容器配管貫通部の強度計算書 (O2-E-B-08-0033\_改0)
- (2-25) VI-3-3-6-2-2 ダウンカマの強度計算書 (O2-E-B-20-0156\_改0)
- (2-26) VI-3-3-6-2-3 ベントヘッドの強度計算書 (O2-E-B-20-0157\_改0)

- (2-27) VI-3-3-6-2-5 ベント管の強度計算書 (O2-E-B-20-0158\_改0)
- (2-28) VI-3-3-6-2-6 ベント管ベローズの強度計算書 (O2-E-B-20-0159\_改0)
- (2-29) 補足-600-40-17 原子炉圧力容器関連及び原子炉格納容器関連における工事計画認可で実施する評価手法の概要と応答倍率評価について (O2-補-E-19-0600-40-17\_改3)

以上